



「子どもの日の会」こいのぼりリレーを楽しむ子どもたち ～ひろお保育園（4月26日 撮影）



議会だより

No **190**

2019年6月1日発行

【平成31年第1回定例会】



「愛と平和 感謝と奉仕」
サンタランドのまち 広尾町

教育・子育て支援を重点に 平成31年度予算可決

一般質問（9人が登壇）

／認定こども園／生涯学習／空き家対策

皆さんからの意見を **議会活動に反映**

国保病院のあり方調査特別委員会報告

2

10

19

21

○発行・編集／ 広尾町議会・議会広報特別委員会 E-mail g-gikai@town.hiroo.lg.jp
〒089-2692 北海道広尾郡広尾町西4条7丁目 TEL 01558-2-0180（議会直通） FAX 01558-2-2114

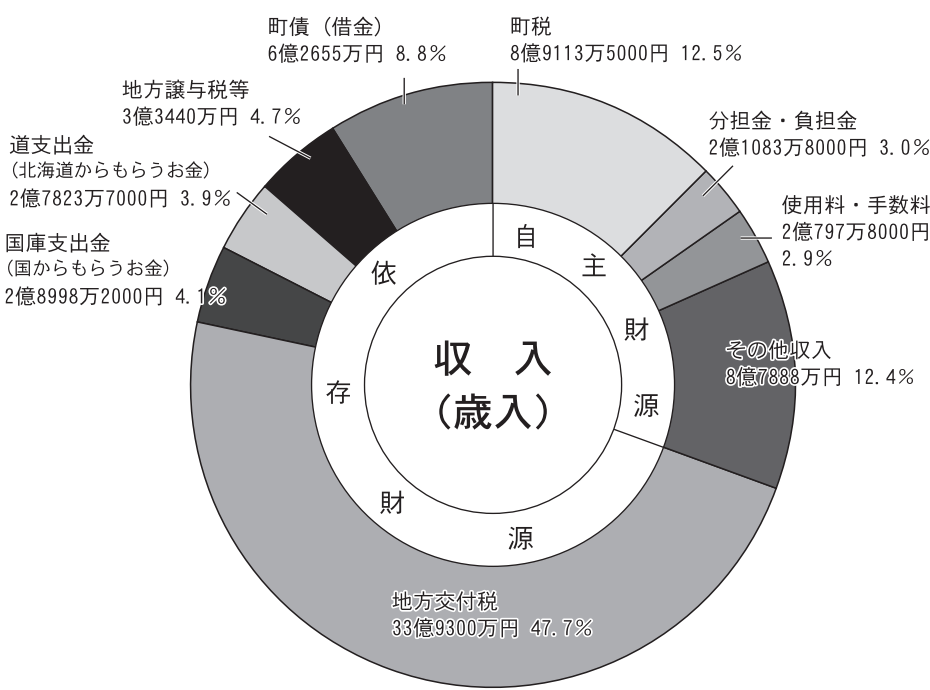
支援を重点に

健全で持続可能な財政基盤の確立を

平成31年

第 1 回

定例会



平成31年第1回定例会は、3月5日(火)から14日(木)までの10日間の会期で開かれました。国保病院の地方独立行政法人化に伴う関係条例の改正や廃止補正予算、平成31年度予算などが提案され、本会議・委員会での審議の結果、全議案を原案のとおり可決しました。

一般会計収入 (歳入) 合計 71億1100万円

◆平成31年度各会計の予算額

会 計 名	本年度予算額	前年度予算額	比 較
一般会計	71億1100万円	75億2200万円	△4億1100万円
港湾管理特別会計	1億920万円	1億900万円	20万円
簡易水道事業特別会計	7450万円	6920万円	530万円
下水道事業特別会計	3億9060万円	4億250万円	△1190万円
国民健康保険事業勘定特別会計	9億9200万円	10億円	△800万円
介護保険特別会計	7億1260万円	6億7210万円	4050万円
介護サービス事業特別会計	2億5630万円	2億6570万円	△940万円
後期高齢者医療特別会計	1億1980万円	1億1590万円	390万円
病院事業債管理特別会計 (※新設)	8578万円	—	8578万円
水道事業会計	2億2259万4000円	2億1954万円	305万4000円
国民健康保険病院事業会計 (※廃止)	—	9億6038万6000円	△9億6038万6000円
合 計	100億7437万4000円	113億7632万6000円	△13億195万2000円

※国保病院の地方独立行政法人への移行に伴い、企業会計は1減。特別会計は病院事業の地方債の借入 (借金)・償還 (借金返済) を行う会計を新設し1増となりました。

病院独法化に伴い
総額予算が大幅に縮小

主なしごと



豊似小学校の整備

1億5850万円

昨年完成した新校舎の駐車場等の外構工事と体育館利用者用玄関の新設、旧校舎や物置の解体撤去を行い、施設環境を整備します。

※平成29年～31年度

総事業費：9億9294万円

築57年の旧校舎（写真手前）



除雪機械購入

3505万円

冬期間の町道の除雪を円滑に実施するため、老朽化したタイヤショベル（除雪ドーザ）を更新します。

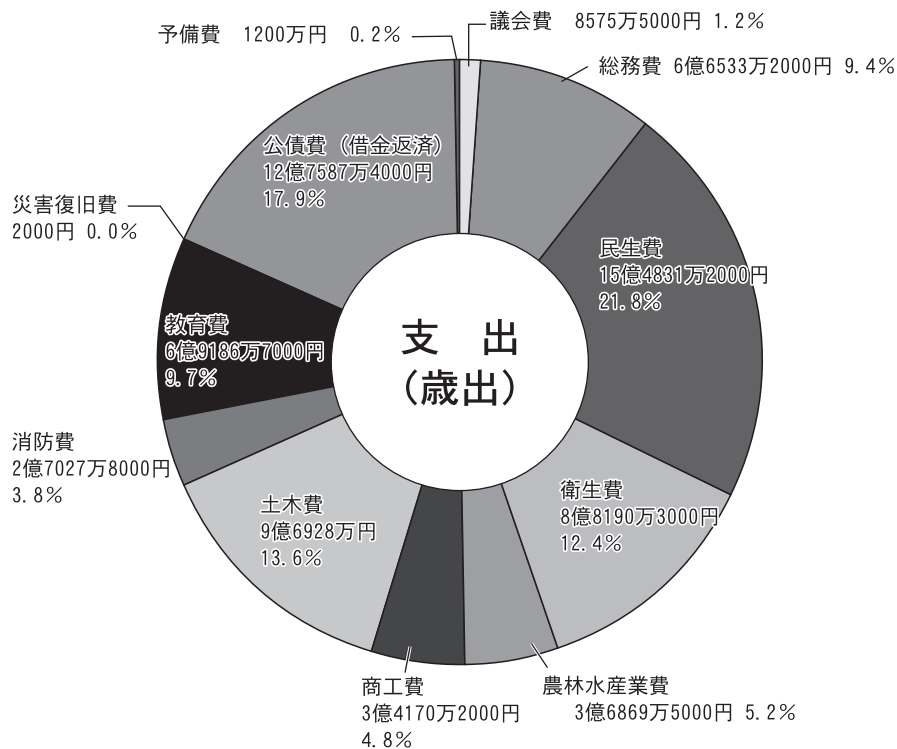
コミュニティ・スクール事業

426万円

コーディネーターを配置し、地域や保護者と学校が一体となって教育活動を推進します。

平成31年度 予算

教育・子育て



一般会計支出（歳出）合計 71億1100万円

平成31年度予算審査のため、予算審査特別委員会（小田英勝委員長）を設置。一般会計、8特別会計、1企業会計の計10会計について、3月12、13日の2日間審査を行い、14日の本会議で討論・採決の結果、全会計総額100億円の平成31年度予算が可決されました。

※一般会計は起立による採決を行い、賛成多数で可決。
（賛否の内訳はP8）

【予算の概要】

一般会計予算額は71億1100万円で、前年度と比べて4億5100万円の減となりました。

収入の約半分を占める地方交付税は33億9300万円を見込み、前年度と比べて6200万円の増となりました。

町税収入は前年度比0.9%増の8億9113万円を見込んでいます。

町の借金にあたる町債の発行額は6億2655万円で、前年度と比較して38.4%減。豊似小学校校舎の完成に伴い、大型事業が一段落したので新たな借入額が抑えられています。

平成31年度末の借金残高見込みは一般会計12億7195万円（全会計で149億653万円）となっています。

次のページは
「新年度予算の質疑」

予算の使い道は

予算審査 特別委員会

3/12,13

委員長 小田 英勝

副委員長 萬亀山ちず子

新年度予算についての
質疑内容を抜粋、
要約してお知らせし
ます。

一般会計

農山漁村ホームステイ

問 4年が経過し人材育成事業で養成した若手の方々に企画運営の協力をしてもらっては。

答 関係機関との調整など専門性を有する業務のため委託する。

問 財政が厳しいと言いつつ、コーディネーター料は理解できない。

答 町財政に負担をかけるように、企業版や個人版ふると納税を財源に実施している。

JRバス運行委託

問 広尾町からえりも町、庶野までの予算を減額した理由と契約は何年か。

十勝バス「広尾線」

答 運転手の人件費と燃料費や修繕費などの経費を減額した。広尾町、えりも町、JR北海道バス株式会社と3年間ごとの契約だったが、平成30年度から単年度契約に変更した。

問 学校路線分を含めて約2700万円の補助を十勝バスにしているが、スクールバスの運行で対応するなど負担額を減らす方法はないか。

答 帯広市を含めた南十勝沿線自治体の協議会（広尾線バス輸送確保対策協議会）で、各便の利用状況や各停留所の乗降調査を実施予定であり、他町村の状況も踏まえながら検討を重ねる。

ふれやと広尾会

問 年々参加者が減っているが、何か盛り上げる方法はないか。

答 多くの会員が総会に出席するよう情報発信を行い、参加しやすい環境づくりを心がける。

年表史

問 町の歴史をつづった150年史をどう活用するのか。

答 平成30年12月分までの年表史を策定し、今後のまちづくりに活用する。

町営牧場

問 管理委託料が減額しているのは、ヨーネ病の影響により預託牛が減少しているからか。

答 牛の伝染病が発生した農場から受け入れないため減少している。プロジェクトチームを立ち上げヨーネ病の防疫対策を強化する。

◇町営牧場の受け入れを中止する決定をしました。
P 20に掲載

公衆浴場

問 利用者が減ったのは、料金を引き上げ過ぎたためであり、改定する考えは。

答 公平負担の原則や財政上の問題もあり、値上げはやむを得ないものと考えている。

こみステーション

問 木造が87か所あるが、町内会からの要望に応じ必要数を更新しては、財政状況は厳しいが、年間3棟の金属製への更新と修繕で対応する。

映画製作準備活動

問 襟裳岬をテーマとした映画製作の今後のスケジュールは。

答 本年6月頃に製作費用の見積書が作成され、2021年2月頃に50日程度の撮影があり、同年冬頃に公開される予定である。

道路舗装

問 農村地帯の一部は、未舗装もあるが、簡易舗装はどうなのか。

答 過去に防じん処理として簡易舗装をしたが、1年程度で破損する。1区間470メートルで800万円の工事費となる。

災害用資機材

問 どのような資機材を購入するのか。

答 停電対策として、豊似と野塚の消防会館にLPガス用発電機を各1基整備する。なお、広尾消防署庁舎及び音調津消防会館は整備済みである。



創立30周年を迎えた

※ヨーネ病

ヨーネ菌という細菌の感染が原因で起きる下痢を主な症状とする、牛などがかかる慢性の病気です。下痢を繰り返すため、みるみる痩せていき、最後には死亡してしまいます。



新年度



西海市と広尾町の小学生がイルミネーションを見学

子ども交流事業

問 西海市の小学生受け入れて、教育委員会

の対応は。

答 町内の施設・博物館・フンベの滝や帯広の

氷まつりなどの見学にバスの運転手と管理課の職員が対応している。

スクールバス運行事業

問 高校生のスクールバス利用について、早

急に取り組んではどうか。

答 土日や休日、夏休みなど部活動バスを運

行しており、各地区のスクールバス運行委員会に提言する。

朝の10分間読書

問 教育委員会の目玉事業の取り組みは中止

になったのか。

答 広尾小学校は、6時間授業を確保するため、朝読書の時間がとれ

ず中止したが、国語の授業で読書活動に取り組む他の2校は朝の読書として継続していく。

中学校防犯灯

問 校舎周辺に設置を要する危険な個所があるのか。

答 校舎北側の駐車場に

照明がなく、夜間は暗くて危険である。損壊行為などの犯罪抑止にも

効果があるため、防犯灯を設置する。

ジャズ・スクール

問 楽器購入に助成事業はあるか。また、保護者の負担が大きい中、

交付金を半減した理由は、

答 楽器は本人が用意するものが基本であるが、補助金も活用している。

交付金は、3年を目途に自立を図っているが、運営状況からゼロではなく半減とした。今後、独自の財源を作り、独自の運営ができる形を考えたい。

パークゴルフ場

問 町内のパークゴルフ場は無料であるが、鉄道記念公園のコースを増設する考えは。

答 旧鉄道敷地内に2コースを整備したが、敷地内に余裕がなく財政的にも厳しいため、現状を維持する。

問 維持管理費の予算が6%増額した理由は、また、オープンの時期を

早められないか。草刈単価を統一したこと、消費税増税分を見込んだため。入札の関係もあるが、早期にオープンできるよう努める。

答 草刈単価を統一したこと、消費税増税分を見込んだため。入札の関係もあるが、早期にオープンできるよう努める。



平成27年に利用していた水面貯木場

港湾管理会計

水面貯木場

問 現在休止しているが、再開の見通しは。

答 原木を場外へ流出させない方法等に関係者と協議しているが、再開予定は今のところない。

介護サービス会計

問 賃金の減額と入所者数

臨時職員賃金を減額する理由と、特老は

答 常勤の臨時職員を見込んでおり、年度途中で採用があれば追加補正で対応したい。入所定員50名のうち、2月末現在42名が入所している。早期に定員に達するよう努める。

後期高齢者医療会計

問 8割軽減の特例措置

保険料を軽減する特例措置が10月から引き下げられるが、その影響額はどの程度か。

答 現在の軽減額は年間4100万円程度であるが、全体で180万円の軽減額が減額すると見込んでいる。

※一般会計の討論はP6に掲載

平成31年
第1回
定例会
3/5～14

子育て支援

保健福祉課に 子育て支援を集約

子育て支援の充実を図る



子育てをサポートします（1階保健福祉課内 写真右側）

第5次行政改革の取り組みの一つとして、保健福祉課内に子育て支援に関する事務を集約するため、4月から新たに子育て支援室を設置。子育て支援係と児童係の2つの係で、就学前の子どもを持つ保護者の利便性の向上と施策の円滑な実施を図ります。

また、地方独立行政法人に関する事務は、健康管理センターが担当することになりました。

工事請負契約を締結しました

【工事名】 錦町団地公営住宅14号棟
建築主体工事
【契約額】 4708万8000円
【契約相手方】 株式会社濱中建設

4月から

子育て
支援室

健康管理
センター

今までの担当課から変更する仕事

住民課から児童手当や児童扶養手当など

社会教育課から放課後児童クラブ

新規に認定こども園ひろお保育園

地方独立行政法人との連絡調整

反対

町民目線
の予算を

小田雅二議員

厳しい財政状況だからこそ、企業版ふるさと納税のホームステイ交流事業を見直し、広尾町の子どもや教育、福祉に目を向けるべきと考え、本案に反対する。

反対

生活弱者
に支援を

前崎 茂議員

社会的弱者である高齢者や障がい者、低所得者の支援に力を注ぐことが必要であるが、公衆浴場使用料の引き上げにより、子育て世帯の利用者も減少している。軽減策を講じるべきと考え、本案に反対する。

討論（一般会計）

平成31年度予算を可決

《一般会計予算採決結果》

賛成 8 反対 3



専決処分の報告

排雪作業中の事故による損害賠償の和解、賠償額を定め、これに伴う平成30年度補正予算1件を含む専決処分の報告がありました。

賛成

広尾高校
の存続を

北藤利通議員

産業振興や子育て支援、広尾高校の存続に向けた取り組みを継続するほか、「コミュニティ・スクール事業」などを進める内容となっている。

今後、厳しくなる財政運営の見通しから行政改革に取り組み、健全な財政基盤の確立に努めていただくことを申し上げ、本案に賛成する。

— その他決まったこと —

- ◎国保病院の地方独立行政法人の移行に伴い、現病院の設置等に関する条例の廃止など関係する条例を改正しました。
- ◎地方独立行政法人への職員の派遣に関し、公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正しました。
- ◎国保病院の地方独立行政法人移行に伴い、病院事業に係る地方債の借入及び償還を行うため特別会計を新設しました。
 - ①長期借入を行う場合【借金】（町が借入⇒国保病院に貸し付ける）
 - ②地方債を償還する場合【借金返済】（国保病院が町に支払う⇒町が借入先に償還する）

- ◎特別養護老人ホームに勤務する看護師の救急呼出待機手当を追加しました。
- ◎法改正に伴い、災害援護資金の償還方法が緩和。東日本大震災の特例経緯を踏まえ「保証人」の文言を削除しました。
- ◎国有林の面積の一部が、タンネソ59618㎡、ピタタヌンケ156918㎡に変更となりました。
- ◎国道336号線新宝浜トンネルの開通に伴い、廃道となる旧国道部分の2613.74mを宝浜海岸道路として町道認定しました。

非正規労働者の 格差是正を求めて

意見書2件を可決し、国等へ提出

※内容は要約しています。

①
地方公務員法及び地方自治法の一部改正における会計年度任用職員の処遇改善と雇用安定に関する意見書

提出者 志村國昭議員

自治体で働く臨時・非常勤等職員の多くが正規職員と同様、恒常的業務に従事し、地方行政の重要な担い手となっている。しかし、賃金・労働条件の格差は拡大する一方である。

こうした中、平成29年に地方公務員法及び地方自治法が改正され、新た

な一般職非常勤職員である「会計年度任用職員」は、非常勤職員を法的に位置づけるとともに、職務給の原則に基づき、常勤職員との均等待遇を求めている。

行政サービスの質の確保と、臨時・非常勤等職員の待遇改善、雇用安定の観点から、改正趣旨が十分に反映するよう必要な財源の確保と、各種法整備を行うことを強く要望する。

②
国民健康保険における子どもに係る均等割額の見直しを求める意見書

提出者 前崎 茂議員

国保制度開始当初の加入世帯は、農林漁業や自営業が7割を占めていたが、現在は、年金生活者等の無職が4割、非正規労働者が3割である。そのため、平均所得は276万円から138万円まで低下した。

貧困と高齢化が進むなか、国保の引き上げが

続き、支払い能力の限界を超えている。

協会健保などに比べ、国保税が著しく高くなる大きな要因は、国保にしかない均等割と平等割（世帯割）という保険税の算定方法にある。均等割は人数に応じて課税するため、子どもが増えると負担が重くなり、子どもの貧困解消や子育てに関するさまざまな負担軽減を進めている地方自治体の努力に逆行するものである。

よって、国に対し、子育て支援の観点から国保税における子どもの均等割の見直しを強く要望する。

提出先

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・厚生労働大臣～①②
内閣官房長官～①

行政報告

※内容は要約しています。

第5次広尾町まちづくり推進総合計画「第3期実施計画」の見直し

財政状況や社会経済情勢等の変化に対応するため、3年ごとに見直しをするが、今回は31年度からの新たな事業の実施に向け、追加や修正など軽微な見直しを行う。

とかち広域消防事務組合事務局への職員派遣

十勝管内市町村では、広域連携事務について、共同運営する広域化の趣旨や人事交流等による経験機会の確保を図る観点から、各町村輪番にて職員の派遣を行っている。今年度、本町から、とかち広域消防事務組合事務局へ1名の職員を派遣することとなった。派遣期間は平成31年度から平成32年度の2年間。

見直しする事業

広尾バス待合所外構工事

広尾バス待合所の駐車場の舗装芝生の整備等の外構工事

除雪機械購入事業

除雪ドーザ1台を購入（購入を30年度から31年度に変更。32年度に除雪トラック1台を購入予定だったが、事業費は削除）

ウェブサイト更新事業

コンテンツ管理システムを導入し、平成18年以降デザイン等の更新をしていない町ウェブサイトを全面的に更新

事業費総額

見直し前 55億5712万8000円

332万3000円

減

見直し後 55億5380万5000円

地方独立行政法人広尾町国民健康保険病院の設立認可

かねてから北海道知事に申請を行っていた地方独立行政法人広尾町国民健康保険病院の設立が、2月26日付けをもって認可された。

認定こども園ひろお保育園の認定

北海道知事に申請を行っていた「認定こども園ひろお保育園」が、2月14日付けをもって認定された。4月から開設。

排雪作業中の事故

2月18日、排雪作業のため、ロータリ除雪車からダンプロトラックへ積み込みしていた際、荷台から雪の塊がこぼれ落ち、駐車していた車両のフロントガラスを破損する事故が発生。
この事故によるケガ人はいなかった。

平成31年 第1回定例会 議案審議結果

●賛否のあった議案（議案名は一部省略しています）

賛成：○ 反対：× 欠：欠席

議 案 名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	議決 結果
	浜 野 隆	萬 亀 山 ち ず 子	北 藤 利 通	前 崎 茂	志 村 國 昭	山 谷 照 夫	星 加 廣 保	渡 辺 富 久 馬	小 田 英 勝	小 田 雅 二	旗 手 恵 子	浜 頭 勝	堀 田 成 郎	
平成31年度一般会計予算	○	○	○	×	○	○	欠	○	○	×	×	○	—	可決 (8-3)

※全会一致した議案の掲載は省略しています。

※堀田議員は議長のため、採決には加わりません。

議員の会議等出欠状況をお知らせします

（平成30年12月定例会終了後～平成31年4月臨時会まで）

（1）定例会・臨時会

○：出席 ×：欠席 遅：遅参 早：早退

		議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		議 員 名	浜 野	萬 亀 山	北 藤	前 崎	志 村	山 谷	星 加	渡 辺	小 田	小 田	旗 手	浜 頭	堀 田
開催日	開催会議名・主な内容														
2/14	第1回臨時会（補正予算など）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/5	第1回定例会（条例改正など）		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
3/6	第1回定例会（補正予算など）		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
3/7	第1回定例会（一般質問）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/14	第1回定例会（新年度予算など）		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
4/1	第2回臨時会（国保病院中期計画）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
開催日数計		6日	出席日数計		6	6	6	6	6	3	6	6	5	6	6

（2）委員会

○：出席 ×：欠席 遅：遅参 早：早退 —：所屬外

		議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		議 員 名	浜 野	萬 亀 山	北 藤	前 崎	志 村	山 谷	星 加	渡 辺	小 田	小 田	旗 手	浜 頭	堀 田
開催日	開催会議名・主な内容														
12/18	第4回産業常任委員会		—	○	—	—	—	○	—	—	○	○	○	○	×
1/28	第1回総務常任委員会		○	—	○	○	○	—	○	○	—	—	—	—	○
2/5	議会広報編集会議		○	—	—	○	早	—	×	×	—	×	—	—	—
2/14	国保病院のあり方に関する調査特別委員会		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2/14	第1回議会広報特別委員会		○	—	—	○	○	—	○	○	—	○	—	—	○
2/28	第1回議会運営委員会		—	—	○	○	—	○	○	—	○	—	—	○	○
3/6	予算審査特別委員会（正副委員長互選）		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—
3/12	予算審査特別委員会（新年度）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
3/13	予算審査特別委員会（新年度）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
3/13	第2回議会運営委員会		—	—	○	○	—	○	○	—	○	—	—	○	○
3/14	国保病院のあり方に関する調査特別委員会		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/14	議会広報編集会議		○	—	—	○	○	—	○	○	—	○	—	—	—
4/1	国保病院のあり方に関する調査特別委員会		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

※堀田議員は議長のため、各委員会に所属していませんが、オブザーバーとして出席しています。

※予算審査特別委員会は、議長を除く議員で構成されています。

（3）議員協議会・研修・その他

○：出席 ×：欠席 遅：遅参 早：早退 —：対象外

		議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		議 員 名	浜 野	萬 亀 山	北 藤	前 崎	志 村	山 谷	星 加	渡 辺	小 田	小 田	旗 手	浜 頭	堀 田
開催日	開催会議名・主な内容														
1/29	議会モニター会議（1班）		○	—	—	—	○	○	○	—	—	○	○	○	○
2/8	高校生まちづくり懇談会		○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
2/14	第1回議員協議会		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2/22	議会懇談会（農協青年部・1班）		○	—	—	—	○	○	早	—	—	○	○	○	—
2/27	議会懇談会（商工会役員・2班）		—	○	○	○	—	—	—	○	○	—	—	○	—
3/5	第2回議員協議会		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
3/13	第3回議員協議会		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4/1	第4回議員協議会		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

補正予算

耳鼻咽喉科診療機器

373万円

国保病院の新規外来診療となる耳鼻咽喉科に、診療開始に合わせ診察機器を導入する。

まちづくり委員報酬

△30万円

問 開催回数と減額理由は。

答 他市町村を参考に策定期間を2年間で変更したため、平成30年度は1回程度の開催となる。

問 抽出。3月5日現在、回収率は38・2%である。人口が減少しており、全数調査により町民とまちづくりを協働していくべきでは。

答 町民の声を反映したアンケート調査は3月4日で完了しており、今後集計・分析をする。

農山漁村ふるさと事業基金積立金

3655万円

立売払い収入増により、予算を増額した。(残高見込み9803万円)

まちづくり住民意識調査委託料

△81万円

問 アンケートの方法と回収率は。

答 16歳以上の町民で1400人を無作為に

特別養護老人ホーム職員賃金

△1680万円

問 臨時職員賃金の減額した人数は何人か。

答 当初より約4人分の減額である。

平成30年度 補正予算の内訳

一般会計 ⑩、⑪	76億7679万円	1億9900万円	減
港湾管理特別会計 ⑤	1億1022万円	12万円	増
簡易水道事業特別会計 ⑤	6711万円	186万円	減
下水道事業特別会計 ⑤	3億7713万円	1205万円	減
国保事業勘定特別会計 ⑤	10億4798万円	2631万円	減
介護保険特別会計 ⑤	7億2212万円	2651万円	増
介護サービス事業特別会計 ⑤	2億6228万円	2115万円	減
後期高齢者医療特別会計 ②	1億1822万円	232万円	増
国保病院事業会計 ⑦			
収益的収入・支出	9億467万円	4030万円	減
資本的収入・支出	1億9376万円	364万円	増
水道事業会計 ⑤			
収益的収入	1億6708万円	1万円	増
収益的支出	1億7277万円	797万円	減
資本的支出	3885万円	122万円	減

※会計名の後の丸数字は補正回数 (1万円未満切り捨て)

教育行政執行方針

学校拠点に地域づくりを



菅原教育長は平成31年度教育行政執行方針で、「子どもたちが思い描く幸せを実現するために、自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、判断して行動する力や学びに向かう人間性など『生きる力』を育むことが重要である。教育活動の質の向上と学習効果の最大化を図る。町長部局と緊密に連携し、広尾高校の存続に努め、将来の広尾町を担う子どもたちの教育環境の向上と、学校教育並びに



熟議「家庭・地域の教育環境」

社会教育のより一層の充実に取り組んでいく。」と述べました。

町政執行方針

地域の自立で豊かな暮らしを



村瀬町長は平成31年度町政執行方針で、『活力が湧き出るまち』『幸せを感じるまち』『いきいきと輝くまち』『安心して暮らせるまち』『みんなで創るまち』の政策実現に道筋をつける総仕上げの年である。4月から町立病院は、地方独立行政法人に移行し、北斗病院との連携を図り、住民の命と健康を守っていく。厳しい時代が続くことが予想されるが、この難



10年後の地域づくりに向けて

局を乗り越え広尾町の未来に向けて、新たな一歩を踏み出す。」と述べました。

次のページ「一般質問」
『子ども医療費・学校給食・国保税』

ズバリ 町政を問う — 一般質問

一般質問とは・・・

議員が定例議会で町長などに執行機関の考え方について報告を求めたり、疑問をたずねることで。

広尾町議会では1回目が一括質問方式、2回目以降は一問一答方式となっています。

※議会だよりでは、内容を要約して掲載しています。

3月定例会では、
9人の議員が一般質問を行いました。



広尾サンタランドマスコットキャラクター「さーたちゃん」

●一般質問 項目一覧

旗手恵子議員	医療費無料化高校生まで拡大を	P10
	学校給食に一部助成をすべき	P11
前崎 茂議員	国保税 子どもの均等割の軽減を	P12
	漁業後継者に支援制度の創設を	P13
萬亀山ちず子議員	“認定こども園” 保育環境の充実を	P14
浜野 隆議員	今後の生涯学習の展開は？	P15
	南洋材の受け入れと道産材の影響は	P16
北藤利通議員	十勝港にCLT工場の誘致と支援を	P17
	オスロ通りの環境整備について	P18

志村國昭議員	受け止めて！スクールバス通学を望む声	P15
	保育時間に柔軟性を	P16
浜頭 勝議員	喫緊の空き家対策どうする	P17
	どうなる？帯広・広尾間高規格道路	P18
小田英勝議員	職員研修強化で病院体制充実を	P19
	児童虐待・DVの実態と対策は	P20
小田雅二議員	海洋汚染問題 漁業の町としての対応は	P21
	農山漁村ホームステイ事業の継続や内容に疑問あり！	P22

質問 広尾高校生と議員のまちづくり
懇談会の際に、「高校生まで医療費を無料にしてほしい」と要望があった。これまでも一般質問等で、高校生まで助成を拡大すべきと取り上げてきたが、「高校生まで拡大するには350万円必要であり実施は困難」との答弁だった。

しかし、平成30年度の一般会計補正予算では、子ども医療費の扶助費が696万8千円減額補正され、実施困難とは考えにくい。

管内で7自治体が高校生まで無料化しており、新年度からは、新得町が子育て世代のバックアップ目的で実施する予定。本町も急ぐべきでは。

厳しい財政状況の折、さまざまな影響を鑑みて平成27年度から中学生まで無料化に踏み切った。ここ数年、あらゆる分野で町をより良くしようとして取り組む高校生が医療費無料化の要望を持っている点、重く受けとめる。

管内町村の子ども医療費助成状況

助成対象	所得制限あり	所得制限なし	合計町村数
高校生まで	本別	上士幌、清水、池田、更別、豊頃、陸別	7
中学生まで	足寄	音更、士幌、鹿追、新得、芽室、浦幌、大樹、幕別、中札内、広尾	11

※H31.1.4現在（支払基金HPより）



旗手恵子 議員

医療費無料化

高校生まで拡大を

町長 財政状況から 当面は困難

現段階の財政状況では当面、高校生まで助成を拡大することは困難だが、今後の課題とする。

学校給食に

一部助成をすべき

教育長

老朽化した施設や機器の
維持補修を優先

質問

子どもの貧困対策推進法が施行

され5年が経つ。平均的な所得の半分に届かない世帯に18歳未満の割合は13・9%で、7人に1人が貧困にある深刻な実態が続いている。

足寄町や陸別町は、学校給食費を全額、町が助成。本別町は3人目以降減免、更別村は第2子目半額相当、3子目以降全額助成、浦幌町は児童生徒分補助、土幌町、鹿追町、幕別町も一部助成するなど、保護者負担の軽減が広がっている。教育と子育て支援の一環として学校給食費の助成を検討すべきでは。

答弁

菅原教育長

漁組から無償提供いただいた旬の魚介類等を使ったふろさと給食など、献立の工夫で保護者の負担が増えないよう努めている。

校給食費を無償化し、負担軽減に努める。町部局とも話し合いながら、協議を進めていく。

学校給食費の助成で負担軽減となることは十分に理解しているが、町の厳しい財政状況の中、給食センター

の老朽化した厨房機器類の更新や施設の維持補修など優先すべきことが山積している。

教育委員会は、これまでどおり経済的に困窮している保護者に対し、就学援助による学



国保税 子どもの均等割の軽減を

町長

町独自で軽減した分の穴埋めはできない



まえはたて 前崎 茂 議員

質問

1965年の国保加入者は、自営業、農林水産業等が約7割だが、現在は無職等低所得者が6割と保険料負担は年々増している。

国保税の算定方式は、他の健康保険にはない世帯に係る平等割と、加入者の人数に係る均等割がある。この仕組みが、子どもの数が多いほど被用者保険料と比べ著しく高くなる大きな要因であり、子育て支援に逆行していると批判が上がっている。

国保税の算定方法

医療分+支援金分+介護分

均等割

平等割

所得割

国保に加入している人数に応じて加算されるため子どもの数が多いほど国保税は高くなり、負担が大きくなる

国民健康保険税

答弁 村瀬町長

東京都清瀬市では、18歳未満の2人目以降の子どもの均等割を半額にしているが、本町も減額すべきでは。所要額はいくらになるか。

国保制度では被保険者数に応じた均等割が加算されるため、被保険者の多い世帯ほど保険税負担が重くなる。

本町の18歳までの児童数は250人程度でこの児童に対する均等割相当額は、約560万円となり、例えば3割軽減した場合の所要額は約168万円となる見込み。免除した財源については他の被保険者が負担することになるため、理解を得る必要がある。本町の軽減支援は、極めて厳しい財政状況で、国保に対する赤字繰入削減の観点から困難である。

漁業後継者に 支援制度の創設を

町長

関係機関と連携し
担い手の確保及び定着を図る

質問

漁業の組合員数は、平成20年度の197人から平成29年度には162人とこの10年間で18%、約2割が減少しているが、漁業従事者の高齢化と漁業後継者の不足が課題となっている。

答弁 村瀬町長

平成28年度から担い手の確保及び定着を図ることを目的に漁業後継者育成対策事業補助金等交付要綱を定め、平成30年度までに計6人が漁業後継者として就業、定住している。

にも及ぶ裾野の広い産業。北海道や関係機関と情報を密にし、今後漁業が持続的に発展するよう努力していく。

釧路管内浜中町では、漁業など後継者不足を解消するために、平成29年度から「漁業就業交付金制度」を創設し、後継者には月額5万円、3年を限度に180万円まで交付している。平成29年度は6人が、平成30年度には9人が漁業後継者として就業している。

平成31年度から水産庁承認の第2期浜の活力再生プランが始まった。資源の安定、魚価の向上、漁労経費の削減施策を考え、再生プランに掲げる基本方針により、漁業所得向上と経営の活性化を目指す。水産業は漁業者のほか、雇用や流通など水産加工



後継者不足が課題となる漁業

“認定こども園” 保育環境の充実を

町長

職場環境を改善し
広尾町の子どもを育てていく



まざやま 萬亀山ちず子 議員

質問

4月からスタートする「認定こども園」は、増える園児に対応するため、2保育室を増設したが、ホールの狭小には保護者から苦情が寄せられている。

また、今年は30人以上の申し込みで、「入れない子供が出るのでは」と不安をもつ保護者もいる。待機が発生する事態があつてはならないのでは。

また、保育士の退職は、職場の人間関係に起因しているのではないかと。施設の充実に加え、明るく元気な子供を育てる環境を整えた総合施設の運営を願うが、町長の考えは。

答弁 村瀬町長

3歳以上の入園希望を受け入れるため、保育室を2つ増設したが、子どもの人口推移や共稼ぎが増えた背景から、1歳か

ホールが大きさは、保育所設置基準に基づき、児童数に合わせた面積を確保しているが、行事の時は会場を変更するなど工夫していきたい。

保育士の確保が待機の解消につながると考えているが、募集しても集まらない状況。職場環境の改善、事務事業の効率化など、保育士が保育に専念できるよう、保育環境の充実に努めていく。



保護者も参加した入園式ではホールの狭さが目立つ



はまの 隆 議員

今後の生涯学習の展開は？

教育長 生涯学習推進計画に基づき進める

質問

以前から見れば
良き時代になっ

たように思えるこの頃だが、毎日のように悲惨な事件、事故等が報道されている。日々、目まぐるしく変化する社会にあつて、一人ひとりが心豊かに幸せを感じながら人生を過ごすために生涯学習、社会教育の分野は重要と考える。

町では、まちづくりセミナーをはじめとして出前講座や教養学習講座などが行われているが、今後生涯学習事業をどのように展開、推進していくのか。



コミュニティ・スクールの熟議の様子

答弁 菅原教育長

平成18年に改正された教育基本法に生涯学習の理念が規定されている。家庭教育に始まり、学校教育、社会教育と引き継がれ、これに地域社会がかかわり一体化する、そんな環境づくりを進めていかなければならない。

本年度からコミュニティ・スクールがスタートし、各学校に学校運営協議会を設置、それを支える組織として広尾つ子応援団本部も設置された。地域や学校、家庭が一体となり、地域の力で学校教育がより充実したものになることを大いに期待している。

広尾町生涯学習推進計画に沿い、幼児期から高齢者まで充実した心豊かな生活が送られるよう講座の開設や学習情報の提供、指導者の確保、人材ボランティアの発掘などを推進し、町民一人ひとりが生涯を通じて積極的に学び、その成果を生かせる環境をつくっていく。



きたはら 通 議員

質問

十勝港で受け入れている南洋材は、原産地はこの国でどのような経路で十勝港に搬入されているのか。

また、外国からのハブやヒアリなど昆虫の侵入が心配だが、町では検疫をどのように行っているか。

さらに、廃材のくず処理方法についても同う。そのうえで、南洋材の受け入れによる北海道産認証材への影響について、町長の考えは。

答弁 村瀬町長

十勝港には平成26年から南洋材が入ってきており、マレーシア及びパプアニューギニアから輸入、十勝港では、陸揚げ後、

南洋材の受け入れと

道産材の影響は

町長

道産認証材カラマツ

への影響なし

輸入木材消毒実施区域で原木をシートで覆い、検疫、有害動植物の駆除薬品を投入する天幕薫蒸という方式を採用。シートで覆う前後は、農林水産省の植物検疫官が立ち会い、認められれば通関、荷主に引き渡すこととなる。

また、昆虫等の侵入については、原木で輸入し、動植物に強い臭化メチルという薬品を使い全て消毒をするため十勝港に有害なものが入ってこないものと認識している。検疫は町で行わず、農水省の検疫担当者が行っている。処理方法は、それぞれ企業が産業廃棄物として処理をする。

道産認証材であるカラマツ材への影響は、南洋材の有害動植物の侵入を防いでいたり、自主管理基準等の相当の努力のもとで万全の体制がとられていることから、影響ないものと判断している。



積み上げられた後、シートで覆い消毒される南洋材

次のページも「一般質問」

『企業誘致・オスロ通り・スクールバス・保育時間』

十勝港にCLT工場の誘致と支援を

町長 メリットを広くPRし、活性化につなげたい



町の活性化にどう活用していくのか

町長の筆頭に検討委員会を開いて、町にぜひ工場の建設をやっていたいただきたい。

町長を筆頭に検討委員会を開いて、町にぜひ工場の建設をやっていたいただきたい。

町長の筆頭に検討委員会を開いて、町にぜひ工場の建設をやっていたいただきたい。

質問

十勝全地域から多くのカラマツ

答弁

村瀬町長

材の原木が十勝港に搬入されている中、十勝港に木材を加工しCLTを生産する工場を誘致し、町内で原木を加工・移出することによって広尾町の活性化につながると思うが、工場の建設企業に対する支援をしてはどうか。

林業振興、経済循環の観点からCLTの組立工場だけでなく、製材施設も含めて立地のメリットを広くPRし誘致を進めていくことが大事。町で加工し、製材やそれ以上の製品が道内外へ送る取り組みを進め、雇用、移住者を増やし、町の活性化につなげたい。

質問

以前、オス口通りの環境整備について一般質問したが、整備が行われていない状況が見受けられる。

答弁

村瀬町長

オス口通りは町外から車で役場庁舎を訪れる際に、メイン通りとして利用される路線の一つである。サンタランドのまちとしてアピールするには、景観が大事であり、あのメインのオス口通りは何かの環境を整えていく必要があるのでは。

また、以前、行っていた先進地を視察研修する必要があるのでは。

サンタランドのまちとして標榜しているため景観が大事であることは理解しているが、道路や施設の維持管理は、緊急性を優先して補修等をしており、景観的な部分は優先度が低い状況。過去にノルウェーを参考に、オス口通りの街路灯や歩道の形など景観づくりを進めたが、財政難から、シンボルゾーンを大丸山森林公園に位置づけ、中心的に整備を進めている。オス口通りについては時計が止まっているなど、批判を受けないよう整備していく。

先進地視察もノル



現在のオス口通り

オス口通りの

環境整備について

町長

大丸山を優先して整備を進める



しむら 志村國昭 議員

受け止めて！スクールバス 通学を望む声

教育長

現行の 運行体制では困難

質問

豊似、野塚方面から高校への通学は、十勝バスが主である。中学生まで最寄の停留所からスクールバスを利用できた生徒にとつて国道まで出向かなければならない負担は大きい。スクールバス通学を高校生まで拡大を望む声、あるいは、国道のバス停に待合所の設置要望が寄せられている。

中高一貫教育は「地域の教育力を結集し、広尾の子どもは広尾で育てる」が基本理念である。学力向上の環境充実や進路実現までの支援体制として、通学の利便性向上を図ることは重要だと思つた。

答弁

菅原教育長

現在運行しているスクールバスは野塚線、紋別線、東豊似線の3路線で紋別線と東豊似線は、乗車定員が14名でほぼ満席の状態。また、高校生まで拡大すると下校時間が多岐にわたり、現行のスクールバスの運行体制では対応が非常に難しい状況。

待合所の設置も、国道敷地内に構造物を建築する難しさや、費用面でも課題となる。加えて、十勝バスを利用して広尾市街に通学する小学生を考慮しなければならぬ。

広尾高校を単独で運行する路線を選択すれば停留所の問題は解決すると思うので、バス事業者と十分協議をし、今後、広尾高校存続対策全体の中でよい方策を検討していきたい。



十勝バスで通学をする高校生

しむら 志村國昭 議員

保育時間に柔軟性を

町長 地域の保護者の声を聞きながら運営していく



質問

就労時間の長い農業経営や従事者が多い豊似、野塚地区では、子どもを安心して預けることができる豊似保育所は必要不可欠である。

しかし、保育時間は農家の繁忙期を補完できる設定ではなく、時期によっては子どもを頻繁に休ませる事態も生じている。「子育て環境の整備」として、預ける側の状況も考慮し、保育時間に柔軟性を望む声を聞く。

答弁

村瀬町長

保育所側の一方的な事情だけでなく、保護者の要望等を聴取し、対応策を共に考える機会を設けるべきではないか。

認可保育所の豊似保育所では、開所時間を月曜日から土曜日までの午前7時半から午後6時半と広尾町立保育所条例で定めており、延長保育として無料で最大11時間保育をしている。昼食として給食、そして午後3時におやつを提供しているが、その後6時半までは間食がなく、子どもの生活リズムへの影響も考えられる。

特殊な事情のある地域においては、今後地域との保護者と十分話し合いを進め、理解を求めながら運営していく。

次のページも「一般質問」

『空き家対策・高規格道路・国保病院・児童虐待』



はまがしら
浜頭 勝 議員

喫緊の空き家対策どうする

町長 流動化を図り、移住促進に生かす

質問 現在、日本全体が少子高齢化の中、地方においては大変なスピードで人口減少が進行しつつある。本町における人口減少率は管内でも高く、その結果として空き家も増加傾向にあると思われる、廃屋に近い状況にあるものも相当数みられる。今後ますます深刻化が予想される空き家対策は喫緊の課題と思うが、現在の状況と今後の対策について伺う。

答弁 村瀬町長 平成27年度に広尾町空き家等の適正管理に関する条例を制定、平成28年度に広尾町空き家対策協議会を設置し、地域のニーズをより丁寧に取り扱うことや専門性、公平性を高めるとともに、地域を挙げて空き家等対策に取り組んでいる。



危険な状態のまま放置されている

情報登録制度についても伺う。

空き家バンクと呼ばれる広尾町空き家情報登録制度を創設し、空き家等の物件の売買、賃貸借など流動化を進め、町外からの移住を促進していきたい。

現在、146件の空き家のうち、傷みが著しい14件中3件は解体が進んでいる。

広報やホームページなどから情報を発信し、傷みの激しい空き家は解体を要請するなど適切な管理をし、空き家を増加させない取り組みを推進する。



こだ
小田英勝 議員

質問

帯広広尾自動車道の忠類大樹ICから大樹IC（仮称）、大樹IC（仮称）から豊似IC（仮称）までを分けて約10年で完成予定、調査測量も進んでいると承知しているが、現況について伺う。

豊似IC（仮称）から最終点広尾IC（仮称）までの事業化に向けての発信と現在の取り組みについて、どの程度進んでいるのか伺う。

重要港湾十勝港も抱え、高規格道路は広尾までつながって初めて効果をなすため、開通に全力を挙げて取り組んでもらいたい。

平成31年度は、忠類大樹から大樹までの区間について用地買収、橋梁の橋台の工事の実施が見込まれている。また、大樹から豊似までの区間については、詳細設計、用地測量の実施予定。

豊似・広尾間の高規格道路は、医療の問題や産業振興にも

どうなる？・帯広・広尾間
高規格道路

町長

一日も早い全線開通を

目指す

答弁 村瀬町長

平成30年度は、忠類大樹から大樹までの区間用地買収に着手し、現場は橋梁下部の工事を実施している。大樹から豊似までの区間は、路線測量、道路予備設計、橋梁予備設計、地質調査を実施した。

大きく影響を及ぼすことから新規の事業化の採択のほか、一日も早い全線開通を目指し、全力で要請活動を行っていく。



十勝各市町村でリレー形式で行われる高速道路パネル展

職員研修強化で 病院体制充実を

町長

職員研修を進め
愛され信頼される病院へ

質問

本町の国保病院
のあり方について

では、議会の調査特別委員会で報告を受け、調査検討を行ってきたところである。医師や役員の体制についても固まったとのことだが、町民からは病院の今後について不安の声が聞かれる。町民に愛され信頼される病院を目指して新生国保病院を町としてしっかりアピールしてほしいと思うが。

答弁

村瀬町長

常勤医師3名体制でスタートし、整形外科の計良院長のほか、連携する北斗病院からの派遣により、新たに総合診療科、耳鼻咽喉科の専門外来が開設される。

また、継続する診療科

を通じて新しい理事長や院長の顔写真を載せるなど周知を図っていく。独法後も、連携病院が実施する部門ごとの技能向上研修などに積極的に参加し、職員の接遇等、資質の向上に努めていく。

また、体制の充実を図る観点から、北斗病院と職員の研修強化が必要不可欠と思うが、どのように考えているか。

今後は、広報など



診療科目が増え、新体制でスタート

児童虐待・DVの実態と対策は



町長

関係機関と連携し適切に対応

質問

今年一月、千葉
県で小学4年の

女児が父親からの虐待で死亡するという信じられない事件があった。全国では児童虐待の件数は約8万を超えこの5年で2.8倍と急増し、DVも7万7千件と増加している。町が把握している町内での件数や対応の体制について説明願いたい。

またDVについて、シエ
ルターへ移動する前の段階での一時的緊急避難場所として町の施設の提供については可能か。

答弁

村瀬町長

児童福祉法の規定に基づき、平成17年より広尾町要保護児童対策地域協議会を設置し、関係機関との連携体制を整備。虐待対応相談窓口は保健福祉課児童係とし、通告を受けた場合は、係で関係職種から情報収集や児童の安否確認などを行う相談援助体制を立ち上げて対応している。

DVやストーリーの対

応も相談支援を行い、関係機関へ適切につないでいる。いずれも個人情報やプライバシーに配慮し、適切に対応している。

一時避難の施設の提供については、町内だとすぐにわかってしまうこともあるため、どう保護をするか、警察とも協議しながら検討していく。

答弁

菅原教育長

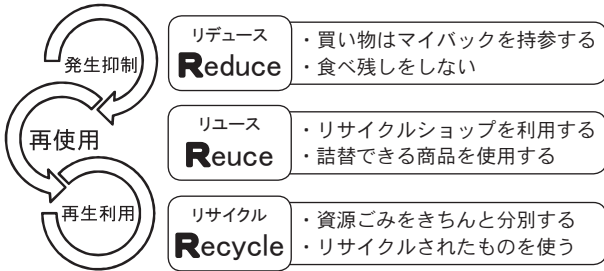
本町で児童虐待の事案なし。教育現場において全教職員が認識を統一し、児童生徒のささいな変化を見逃さないよう、児童生徒を日々見守っている。

特に、各学校の養護教諭は、子どもたちの駆け込み場所でもある保健室での相談や心身の変化を見逃さないよう、子どもたちに寄り添った日々の業務に当たっているところ。困り事を抱えている子どもたちへは、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用も図りながら、相談体制の充実に努めている。

海洋汚染問題 漁業の町としての対応は

町長 循環型社会として3Rを強化していく

3Rとは



町でのリサイクルは、ペットボトル、発泡スチロール、プラスチック製容器包装などを資源ごみとして収集。町の重要な産業の一つである漁業を持続可能な産業として維持、発展していくためにも、プラスチックごみの減量化やリサイクルを促進し、海など自然界への流出を防ぐことが重要と考える。住民の協力をいただき、3Rの実施強化に努めていく。

質問

3年前の世界経済フォーラム(ダボス会議)で海ゴミやプラスチックの問題が報告された。全世界から海に流れ出た分解されないプラスチックやゴミは、太平洋の真ん中に吹き溜まりの状態が集まり、その面積は今ではフランスの国土面積の3倍となっている。

また、東京湾のカタクチイワシの8割がおなかにプラスチックをためている。5ミリ以下のマイクロプラスチックも人体

や食卓塩の中に発見されている。漁業の町として、また自治体の責務として何らかの行動が必要だが町長の考えは。

答弁 村瀬町長

環境型社会として3R(①ごみを減らすリデュース、②再利用するリユース、③再び資源として利用するリサイクル)が推進されている。

町でのリサイクルは、ペットボトル、発泡スチロール、プラスチック製容器包装などを資源ごみとして収集。

質問

東京都荒川区の70人もの児童、

おだ 小田雅二 議員

農山漁村ホームステイ事業の継続や内容に疑問あり！

町長 将来的な地域活性化につながる

答弁 村瀬町長

先生の航空運賃や宿泊費をほぼ全額、広尾町の負担で行う事業は、広尾で同じ年代の子供を持つ保護者として不公平感を感じないわけにはいかず、私は大反対。継続なら同等の事業を広尾町民に対しても行う必要がある。

また、荒川区の小学校に特定されているのもおかしい。多種多様な文化や地域や人々と交じり合う事で交流事業の目的が達成され、広尾産品の宣伝も成果の一部として主張するのであれば、なおさら相手先は広く門戸を開くべきではないか。

町が有する地域資源を活用し、首都圏の子どもたちを農山漁村ホームステイで受け入れ、子どもたちの力強い成長をサポートすることを入り口として都市部との交流を深めること、関係人口や交流人口、将来的な移住・定住の増加、さらには産業振興や地域活性化を図ることが目的の総合戦略の重点プロジェクトに位置づけた地方創生を目指す取り組みである。

費用負担は、賛同いただいた企業に企業版ふるさと納税として寄附をいただき、事業を推し進めている。受け入れる側の漁業や農業を営む人が自分の職業に誇りを持ち、町の価値を見出し、地域活性化につながる。この事業の意義や効果などを鑑みて考察すべきものと考ええる。

費用負担は、賛同いただいた企業に企業版ふるさと納税として寄附をいただき、事業を推し進めている。受け入れる側の



農業体験をする荒川区の児童たち

皆さんからの 意見を

議会活動に反映

～各団体と懇談会を実施～



農協青年部の活動内容も聞きました

議会改革の一つの柱として、町民の皆さんと気軽に意見交換をし、議会活動に反映させることを目的に、「議会懇談会」を開催しています。議員を2班に分け町内の各種団体やグループに議員がおじゃまさせていただきます。

昨年度は2回の懇談会を開催しました。そこで出された意見とそれに対する議会の考えをお知らせします。

※意見は抜粋して掲載しています。

2/22

広尾農協青年部

1班
山谷、小田、浜野、志村、星加、旗手、浜頭（副議長として出席）

クラス対策

青年部
クラスが300〜400羽いる場所があり、牛をつついて殺すことがある。コーネ予防を含めて対策をしてほしい。

議会

クラスの駆除は農林課を窓口に新年度取り組む予定である。

豊似保育所

青年部
保育所にはエアコンが設置されてない。

議会
新年度予算で設置する予定である。

青年部
上土幌町は、保育時間が午後6時までである。豊似は希望があれば延長できるが、農繁期は送迎できず休ませるこ

ともあるため、保育時間を検討してほしい。

議会
担当部局に伝える。

この件に関しては3月定例会で一般質問があった。

町長答弁
開所時間は午前7時30分から午後6時30分まで、保育時間も最大11時間保育している。地域の保護者と十分に話し合いを進め、運営していく。

青年部
広尾高校に通学している高校生に利用させてほしい。

スクールバス

この件に関しては3月定例会で一般質問があった。

教育長答弁
紋別線・東豊似線のスクールバスは、ほぼ満席の状態であるが生徒からの要望もあるため、広尾高校存続対策で検討したい。

2/27

商工会役員

2班
渡辺、前崎、萬亀山、北藤、小田、浜頭

議会をどう思うか

商工会
行政に対する要望は、町よりも議員が身近にしているので、寄りそう感じがあ

議会だよりで、発言や出席状況など把握してい

る。町の予算は目先の予算が多く長期的な視点がないと感じる。

議員定数やなり手不足と議員報酬は

商工会
定数はそのままが良

い。減らすと意見が偏ることが危惧される。

若い人は仕事もあり議会活動が出来ないのでは

人口減に合わせて議員を減らした方が良い。議会は熟慮や議論をしない

で、簡単に町の提案を決定していると感じる。

議会
十勝管内町村は、住民500人に1人の議員数が妥当としている。

商工会
議会が活発になるために報酬を3万円程度上げていいのでは。

議員がどのような活動をしているのかわからない。

議会
町の財政状況を考えているが、それなりの議員活動をする必要がある。

今年度も各団体へおじゃまさせていただき、議会懇談会を実施します。皆さんのご意見をお聞かせください。

「議員と懇談したい」という団体・サークルがありましたら議会事務局までご連絡ください。



次のページは
「臨時会・国保病院調査特別委員会」

第1回臨時会

2/14

第2回臨時会

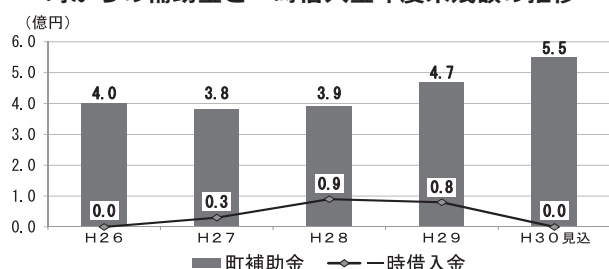
4/1

経営改善に向け 地方独立行政法人設立

4月から北斗病院と連携スタート

国保
病院

町からの補助金と一時借入金年度末残額の推移



平成30年度 補正予算の内訳

一般会計 ⑧、⑨	78億7579万円	1億1396万円	増
国保病院事業会計 ⑥	収益的收入・支出	9億4498万円	8000万円 増

※会計名の後の丸数字は補正回数

(1万円未満切り捨て)

病院の欠損金を補てん

地方独立行政法人へ移行するために、国保病院の繰越欠損金（税務上の

平成31年第1回臨時会が2月14日に開かれ、専決処分の承認、補正予算などの議案4件を審議。いずれも全会一致で原案どおり承認・可決し、閉会しました。

行政報告

陣屋大橋供用開始

「津波からの避難路の確保」を目的に、中広尾と陣屋をつなぐ西広尾川に架かる陣屋大橋が完成し、2月8日から供用開始となりました。

赤字）を補てんする必要があり、一般会計の財政調整基金（貯金）を取り崩し、病院会計へ8000万円の補助金を追加する予算計上をしました。

中期計画

地方独立行政法人広尾町国民健康保険病院は、平成31年度から34年度までの4年間に、中期目標を達成するための計画を策定した。町は病院経営の健全化や良質な医療を安定的に提供できる計画と認可しました。

問 常勤医師は4月から3人と聞いている。早くに4人体制を確保すべきでは。

答 目標達成に向け連携病院と協議し、検討する。

問 入院患者や外来患者の利用者増を見込んでいるが、なぜ看護師を減らすのか。

答 看護師が本来業務に専念できるよう、新たに職種を増やし、適正数とした。

問 今まで病院は計画どおりに進まなかったが、この中期計画の医業収益は、4年後には30%増（1億4600万円増）を見込んでいる。

答 収支バランスが崩れた場合、どうなるのか。

答 独立行政法人は独立採算が原則だが、利潤を求めず公共性がある。不足分は町が精査し運営負担金を補てんする。

行政報告

消防職員の不祥事

3月9日に広尾消防署庁舎内浴室にて、20代男性職員に対し40代男性係長がお湯をかけ、また別の20代男性係員が冷水をかけ、全治10日間のヤケドを負わせる不祥事が発生した。

示談成立後、3月25日に係長及び係員に対し、厳重注意処分を行った。今後、再発防止や信頼回復に向けた取り組みをする。

町営牧場の受け入れ中止

町内の農場で牛のヨウネ病が多数発生している状況の中、広尾農協から町営牧場への入牧を見合わせる申し入れがあった。これを受け、地域一体となったヨウネ病の清浄化への取り組みを優先するものと判断し、本年度の受け入れを中止する決定をした。

行政報告とは、町長が議会を通じて町の重要な問題の経過等を住民に報告するものです。



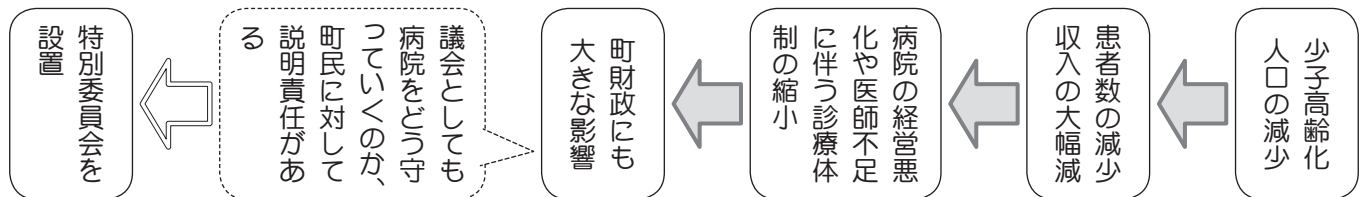
国保病院のあり方に関する調査特別委員会報告書(概要)

委員長 浜頭 勝 副委員長 旗手 恵子

平成30年第1回臨時会（1月23日）において設置された本委員会より、平成31年第2回臨時会で調査結果の報告がなされました。

概要は以下のとおりです。

なお、委員長報告後、議長の調査終了宣告により本委員会は消滅しました。



《調査の背景》

昭和35年に開設された広尾町国民健康保険病院は、地域に必要な医療の提供と、本町において唯一入院病床を有する医療施設として、安心な暮らしを支える重要な役割を担ってきた。

少子高齢化や地域人口の減少が進む中、地方の自治体病院を取り巻く環境は年を追うごとに厳しさを増し、本町においても国保病院の経営状況の悪化や医師不足に伴う診療体制の縮小など、病院経営の継続や医療体制の維持が深刻な状況となり、経営形態の見直しを検討され、本町議会においても、国保病院が町民の健康な暮らしを支えるために不可欠な医療施設として、将来にわたり質の高い医療の提供を続けるためのあり方について、本委員会を設置し、調査を重ねました。

《活動経過の報告》

回	日 程	内 容
第1回	平成30年 1月23日（火）	正副委員長の互選
第2回	平成30年 3月6日（火）	①外部委員による「国保病院あり方検討委員会」からの答申内容 ②今後の当面のスケジュール
第3回	平成30年 4月16日（月）	①国保病院庁内あり方検討会議による「国保病院の経営形態検討報告書」の検討結果 ②町立病院の経営形態見直しスケジュール
第4回	平成30年 5月7日（月）	今後の特別委員会のスケジュール
第5回	平成30年 5月28日（月）	地方独立行政法人化に係る定款
第6回	平成30年 9月11日（火）	地方独立行政法人広尾町国民健康保険病院「中期目標（案）」
第7回	平成30年 11月19日（月）	地方独立行政法人広尾町国民健康保険病院「中期目標（修正案）」
第8回	平成31年 2月14日（木）	法人移行時の病院運営
第9回	平成31年 3月14日（木）	地方独立行政法人広尾町国民健康保険病院「中期計画（案）」
第10回	平成31年 4月1日（月）	報告書の作成

《調査の内容》

- (1) 広尾町国民健康保険病院あり方検討委員会の答申書について
- (2) 広尾町国保病院庁内あり方検討会議が取りまとめた経営形態検討報告書について
- (3) 独立行政法人化に係る定款について
- (4) 独立行政法人化に係る中期目標について
- (5) 中期計画について

平成31年 4月 1日 地方独立行政法人広尾町国民健康保険病院設立

【平成31年 4月 1日 第2回臨時会】（全会一致）

地方独立行政法人広尾町国民健康保険病院中期計画の認可について

（報告事項） ※国保病院のあり方に関する調査特別委員会 調査結果報告



次のページは「常任委員会」

考えた!



の現状

所管事務調査

総務常任委員会

委員長 北藤利通 副委員長 前崎 茂

調査日 平成31年1月28日

バス待合所 なぜ建て替えたのか ～耐震改修をして、より安全に～



平成30年11月 バス待合所が完成

新築工事の経緯

旧広尾駅舎は、昭和52年に建設。国鉄広尾線が昭和62年2月1日に廃線、翌日2日に十勝バスに転換され、旧駅舎を鉄道記念館として利用していた。平成23年11月に鉄道記念館の耐震診断で「地震の震動または衝撃に対し倒壊、崩壊する危険性が高い」と判定されたため、耐震化を含めた改修を検討。しかし、費用は1千737万円と見積もり、補助制度がないため断念した。

一方、過疎対策事業債は、取り壊して建替える

改築工事であれば適用されることから、バス待合所の新築工事を進めることで決定した。

維持管理費用の負担割合

維持管理に伴う費用の負担割合は、電気料のうち町が待合所の照明、夜間警備システム、自動販売機にかかる分を、十勝バスが券売所にかかる分を負担する。電話料は、町が夜間警備システム分を、十勝バスが券売所分を負担。水道料は全額町負担。灯油代は、十勝バスとJRバスが負担する。

問 トイレが男女兼用で1箇所となつた経緯は。パークゴルフのシ

ズンは多数の利用が想定され、男女別のトイレが必要では。

答 多目的トイレを設計したため、利用者を考慮し男女兼用とした。多目的トイレは誰でも利用できるため、混雑時には利用してもらいたい。

豊似小新校舎の特徴

- ★鉄筋コンクリート造の2階建て
- ★耐震性のある現体育館を生かした校舎
- ★断熱性に優れている
- ★木材を多く使用し温かみのある空間
- ★新たに特別教室を2つ設け、教室不足を解消
- ★エレベーターの設置
- ★みんなにやさしいバリアフリー
- ★浄化槽を設置し水洗トイレに
- ★エアコン設置（保健室とコンピューター室）
- ★FF式温風暖房器（職員室で制御可能）
- ★無線LAN設備（緊急時に一般開放。災害時の避難所として活用される）
- ★フリースペースや会議室を玄関近くに配置（保護者や地域の方々の多目的利用を図る）

豊似小学校校舎改築状況は

改築に至った経緯

昭和37年に旧校舎を改築。53年に体育館、翌年に二線校舎を建設。

平成22年の耐震診断で「耐震安全性は確認できず、耐震改修も困難」と判定。25年の耐力度調査では、基準を下回る「構造上危険な状態」とされた。

平成23年の東日本大震災後、学校施設の早急な耐震化が求められ、改築を実施することとなる。

問

普通学級は児童数により複式になるが、特別支援はどのようなになるか。特別支援教室の広さは普通教室の半分程度だが、教室はどう活用するのか。

答

特別支援の区分により4人が4区分に分かれるが、人数が少なく1～2人で教室を使う場合もある。普通教室は4室あり複式で3学級のため学年で分かれて使用するなど、柔軟に活用したい。

産業常任委員会

委員長 小田英勝 副委員長 山谷照夫

調査日 平成30年12月18日

見た！
聞いた！



ひろお

常任委員会

町道の 除排雪作業の現状

～安全対策は万全に～

除雪体制

直営除雪作業の運転手は職員2名、臨時職員4名の計6名体制。委託業者は8社、委託車両数は21台である。

除雪の基準は降雪量が10センチ以上で、出勤時間は午前2時から午後10時を予定。路線全体の除雪に要する時間は、1回概ね7時間としている。

雪捨て場の状況

雪捨て場として3箇所、一般開放している。

- ①広尾川河川敷地
- ②旧町立病院跡地（小型車用）
- ③豊似川河川敷地

問 除雪は住民生活に欠かせない仕事であり、経費削減のため、町が責任を持って実施する体制を維持すべきと思うが。

答 除雪路線の担当者を出せる体制をとっており、業者がすぐに対応できない場合には直営で対

応している。現在の町町の除雪水準を維持している。

問 本町は直営と委託で、除雪を行っているが、全部委託の場合と一部委託の比較ではどう差があるか。

答 除雪にかかる費用は、過去に行った試算によると全部委託の方が高額となった。直営では除雪のほか道路の補修や車両の整備も行っており、委託料の抑制や経費の削減効果もある。

問 危険箇所や注意事項など町からの必要な指示等について、除雪の委託業者に対してどのようなに行っているか。

答 除雪業者が決定した後、すべての委託業者を対象に連絡会議を開催しているほか、警察署の協力により除雪従事者を対象とした安全運転講習会を開催している。

問 委託業者への最低保障や積雪の有無に伴う委託料の増減は考慮されているか。

答 委託契約の中で最低保障について定めており、除雪車両の維持に必要な経費と考

問 町民から寄せられる苦情の内容や件数は、道路を除雪した後に道路脇に残る雪についての苦情や、除雪の車両が来ないことに対する苦情が多い。件数は、年間約30から50件程度。

答 除雪出動する降雪基準や、開始時間など町民への周知方法は、広報に掲載しているほか、直接の問い合わせに対応している。



町民の安全のため稼働する除雪車

委託料及び除雪状況

年度	月別除雪回数（回）						委託料（円）
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
26年度		2	3	5	4	14	74,207,502
27年度	1		3	4	1	9	58,902,390
28年度	1	5	5	4	3	18	69,189,120
29年度		4	7	6	2	19	90,092,844

答

排雪の前後には道路のバトリールを実施し、適時排雪を行っている。危険箇所の連絡があった場合は、現地確認し対応している。

問

町民から寄せられる苦情の内容や件数は、道路を除雪した後に道路脇に残る雪についての苦情や、除雪の車両が来ないことに対する苦情が多い。件数は、年間約30から50件程度。

答

除雪出動する降雪基準や、開始時間など町民への周知方法は、広報に掲載しているほか、直接の問い合わせに対応している。

問

町民への周知方法は、

答

広報に掲載しているほか、直接の問い合わせに対応している。

議会活動日誌

平成31年 3月～令和元年 5月

【3月】

- 1日 広尾高等学校卒業証書授与式
- 2日 広尾町文化賞・スポーツ賞等表彰式
- 5日 第1回広尾町議会定例会（～14日）
第2回議員協議会
- 9日 ひろおフォーラム2019
- 13日 第2回議会運営委員会
第3回議員協議会
- 14日 第2回国保病院のあり方に関する調査特別委員会
議会広報編集会議

【4月】

- 1日 第2回広尾町議会臨時会
第3回国保病院のあり方に関する調査特別委員会
第4回議員協議会
- 5日 認定こども園ひろお保育園開園式及び入園式
- 8日 広尾高等学校入学式
- 13日 さけます神社春季祭典及び大漁祈願祭
- 22日 産業常任委員会所管事務調査
鈴木直道さんを歓迎する会（帯広市）
- 23日 広尾町農業協同組合通常総会

【5月】

- 9日 総務常任委員会所管事務調査
議会広報編集会議
- 10日 厳島神社春季祭典
- 12日 広尾町消防団春季消防演習
- 13日 第3回広尾町議会臨時会
広尾町議会議員会総会
- 15日 十勝町村議会議長会定例会（帯広市）
- 16日 第2回議会広報特別委員会

- 17日 帯広広尾会総会（帯広市）
- 20日 広尾町商工会通常総会
議会報告会（音調津・2班）
- 24日 海難碑・延命地藏尊供養祭
- 25日 札幌広尾会総会（札幌市）
- 28日 十勝圏活性化推進期成会委員会（帯広市）
- 29日 広尾町植樹祭
広尾町北方圏交流振興会総会
- 30日 とかち広域消防事務組合議会臨時会（帯広市）
十勝圏複合事務組合議会臨時会（帯広市）
くりりんセンター見学会（帯広市）
- 31日 第3回議会運営委員会
南十勝町村議会正副議長懇話会（更別村）

※前号に掲載の2月27日 平成31年度入隊自衛隊新入隊員激励会は都合により欠席しました。

閉会中の所管事務調査

各常任委員会と議会運営委員会は、平成31年第2回定例会までの閉会中に、次の所管事務調査を実施します。

◇総務常任委員会

- ①養護老人ホーム・特別養護老人ホームの運営状況について
- ②認定こども園の運営状況について

◇産業常任委員会

- ①公営住宅の入居状況と維持管理について

◇議会運営委員会

- ①議会の運営に関する事項について
- ②議会の基本条例、会議規則等に関する事項について
- ③議長の諮問に関する事項について

議 会 報 告 会

開催日時・会場	出席議員
5/20（月） 18：30 音調津総合センター ※終了しました	《2班》 萬亀山・北藤・前崎・渡辺・ こた・浜頭 堀田議長
6/18（火） 14：00 農村環境改善センター	《1班》 浜野・志村・山谷・星加・おだ・旗手 堀田議長・浜頭副議長
6/18（火） 19：00 コミセン大ホール	全議員

皆様のご来場お待ちしております

5月20日 音調津会場

26人にご来場いただき、
ありがとうございました。



※当日出た意見などは、後日議会だよりなどでお知らせします。